のぎわっ子

平成30年度
学校だより
磐田市立東部小学校
平成３１年２月１５日

２月会礼

本物のあいさつ

校長　中村　忠裕

昨日、御厨地区にできる駅の名前が決まりました。

「**御厨（みくりや）駅**です」

2020 年 3 月（来年の 3 月）に新しい駅ができます。東部小学区に駅ができることは、うれしいことです。自慢が一つ増えますね。

さて、近頃の**みなさんのあいさつ、KTA の「A」の力はどうでしょうか?**

「先生方、友達にあいさつをしていますか。」

「お家の人にあいさつをしていますか。」

「地域や交通指導をしてくれているみなさんにあいさつをしていますか。」

自分の心の中で振り返ってみて下さい。（間）

校長先生は、**みなさんのあいさつがもっともっと良くなるために**、朝、各教室を回って、「**おはようジャケン**」をやっています。みなさんが元気よくあいさつをしてくれて、とても嬉しく思っています。会釈もしっかり意識してやってくれています。

生活委員会の児童による朝のあいさつ運動。東武将くんも参加。

しかし、残念なお話ですが、地域の方から「**前の東部小の方が、あいさつをしてくれたよ**」というお話をいただきました。校長先生は、「**学校であいさつをすることができているのにどうしてか**」と考えました。　（間）

答えは、「**みなさんのあいさつの力が本物になっていない。**」ということです。学校でできたことが、地域や家でもできること、そして、みんなでいっしょにできることが一人でもできること。それが本物だと考えました。

1 月 25 日に、東部小のみなさんのあいさつが静岡県の中で認められ、「**あいさつ運動協力校**」になりました（裏面参照）。素敵な盾（写真左）もいただきました。みなさんに見てもらうため、校長室の前に飾っておきます。

あいさつは、生活する中で大切なことです。人と人が知り合いになったり、仲良くなったりするための第１歩です。

地域のおじいさんやおばあさん、おじさんやおばさん、旗振りをしてくれている保護者のみなさん、交流センターの職員の方にあいさつをしましょう。そして、みなさん一人一人が、**本物のあいさつのできるのぎわっ子**を目指しましょう。